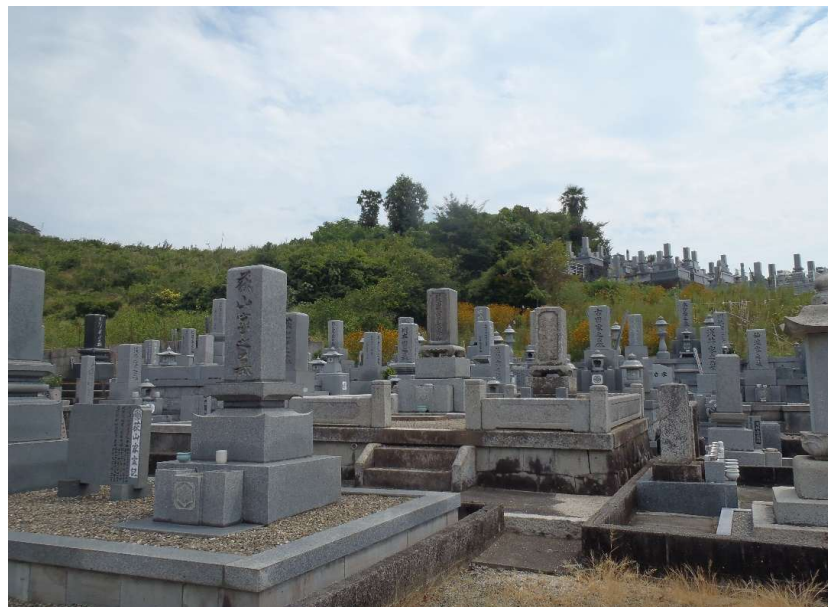


種 別	古墳	ふりがな 名 称	くめたんちやま(ぶゆうじんじや)こふんぐん 久米たんち山(武勇神社)古墳群			時 代	古墳		
所 在 地	松山市 北久米町					指 定	未指定		
土地所有	民	現 状	畑地/その他(墓地)			地 図	松山市都市計画図	価 値	
遺 跡 の 概 要	立 地	独立丘陵					出 土 品	○主な遺物 金属製品、ガラス製品、人骨 ○代表的な遺物 ・トンボ玉(2号墳) ・銀環 ・銅環 ・柄頭飾 ・環頭	
	範 囲	本紙裏面の通り							
	形 態	箱式石棺/横穴式石室							
	遺 構	○主な遺構(遺構の状況) 〔古墳時代〕 箱式石棺、横穴式石室							
	特 徴	銚田池西の独立丘陵に位置する古墳群で、丘陵頂部と斜面に5基の箱式石棺と3基の横穴式石室が確認されている。墓地園地造成に伴って1号墳、2号墳の発掘調査がなされた。ともに径15m程度の円墳で、それぞれ箱式石棺と横穴式石室を主体部とすることが確認された。1号墳からは人骨、2号墳からはトンボ玉が出土している。 別指定されていた「No.123 武勇神社古墳」と同一の古墳群であることが判明したため、合一する。							
	調査方法	発掘調査、分布調査	調査者	松山市教育委員会	調査年	昭和52年、平成元年	所蔵・保管場所	松山市立埋蔵文化財センター	
文 献	松山市史料集 第1巻 考古編 p.646-p.648 愛媛県史 資料編 考古 p.510 愛媛県内古墳分布調査報告書								
調査年月日	平成28年9月6日	作成者	新原 佑典			補充カード	有・無	枚	

位 置 図



写 真



たんち山(武勇神社)古墳近景

遺跡略図(包蔵範囲)



No.92 たんち山(武勇神社)古墳